

様式第1号その6（第7条関係）

注：修正液、砂消し等不可。訂正する場合は書き直しが望ましいですが、難しい場合は二重線で訂正してください。

住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付申請書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

（宛先）静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐 震 太 郎

電話 054-221-1238

補助金の交付を受けたいので、静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

該当する箇所にチェックを入れてください。

ブロック塀等耐震化促進業		☒ ブロック塀等撤去事業	
2 所有者		☐ ブロック塀等改善事業	
住 所	静岡市葵区追手町5-1		
氏 名	耐 震 太 郎		
3 工事の概要	所在地	地名地番	静岡市葵区追手町16-23
	住居表示	静岡市葵区追手町5-1	
	去	長さ 10 m 高さ 1.5 m 厚さ 10 cm	基礎を含む高さを記入してください。
	塀の種類	コンクリートブロック塀	
	改	長さ m 高さ m 厚さ cm	改善事業の対象となる場合のみ記入してください。
	善	塀の種類	
4 工事施工者	住 所	静岡市清水区旭町6-8	
	名 称	静岡建築	電話 054-354-2111
5 事業に要する経費	ブロック塀等撤去事業費	〇〇〇, 〇〇〇円（税込）←税込金額を記入してください 撤去分のみ金額を記入	
	ブロック塀等改善事業費	〇〇〇, 〇〇〇円（税込）←税込金額を記入してください	
6 事業の期間（予定）	令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日 事業着手予定日から事業完了予定日を記入してください		
7 仕入れに係る消費税額の控除対象事業者	☐ 該当する ☒ 該当しない		

地名地番を記入してください。

改善事業の対象となる場合のみ記入してください。

申請者が課税業者でない場合又は課税業者であっても仕入れに係る消費税額の控除対象でない場合は「該当しない」に✓を付けてください。

受付日 < 約二週間 交付決定日 ≤ 契約日 ≤ 着手日 ≤ 事業完了日

様式第8号（第14条関係）

注：修正液、砂消し等不可。訂正する場合は、
新しく書き直してください。

住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付請求書

日付は記入しないでください⇒

年 月 日

（宛先）静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐 震 太 郎

電話 054-221-1238

静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第14条の規定により、次のとおり補助金の交付を請求します。

記

1 請求金額

請求金額				十	万	千	百	十	円

金額は記入しないでください

2 振込先

振込先金融機関	金融機関名	金融機関名
		葵 銀行・金庫 農協・漁協
	口座の種別	支店名
		耐震改修 本店・支所 支店・出張所
	口座番号	普通 ・ 当座 該当を○で囲む 1 2 3 4 5 6 7
	フリガナ	タイシン タロウ
口座の名義人		口座の名義人
		耐 震 太 郎

添付書類

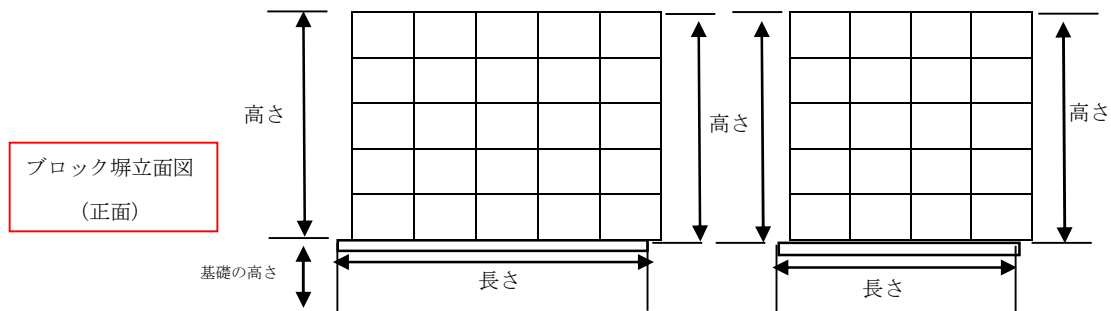
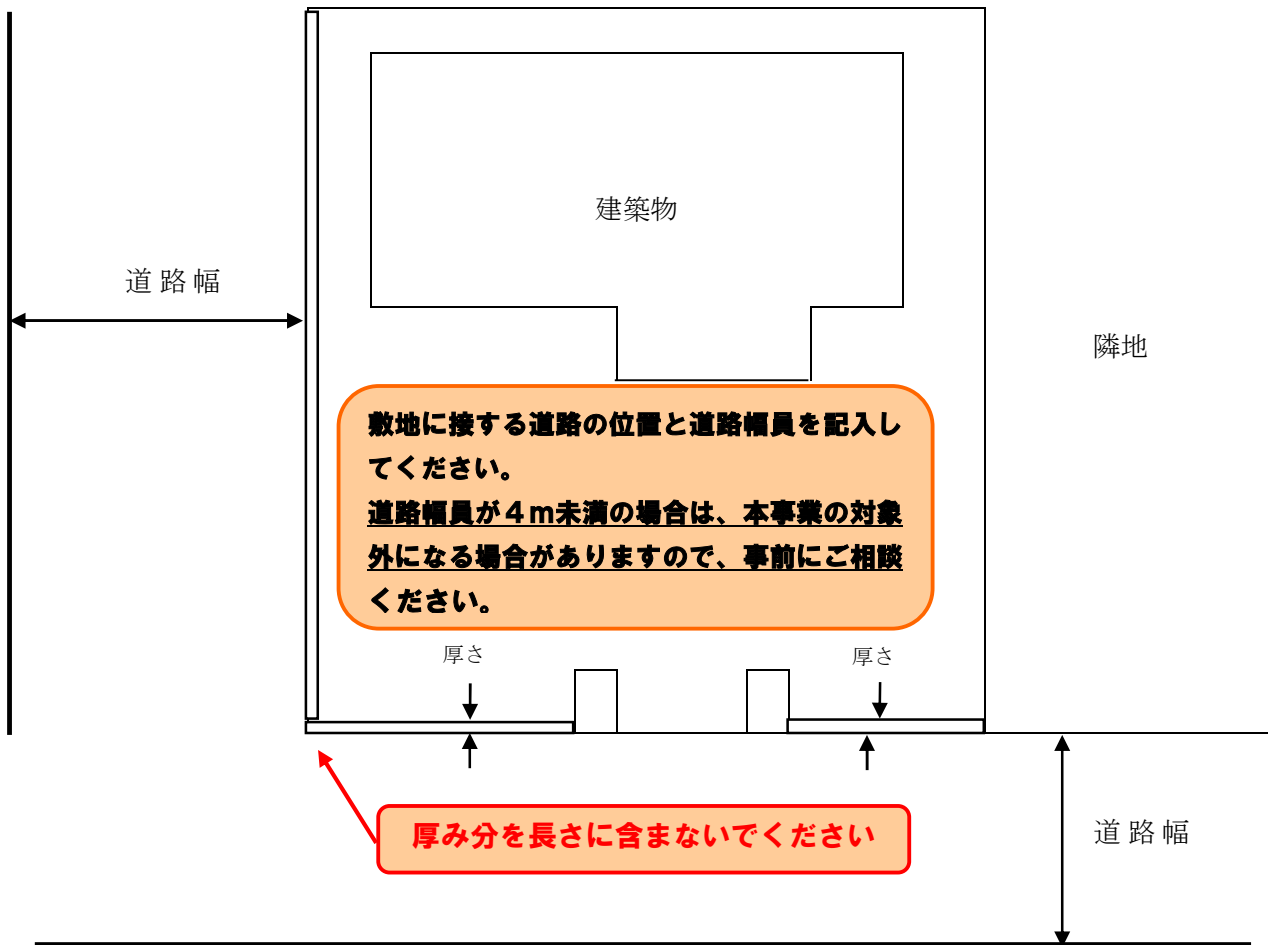
口座情報が確認できる書類

店番号は記入しないでください。7桁です。

★ 配置平面図・立面図（記載例）

対象道路に面するブロック塀等が対象になります。

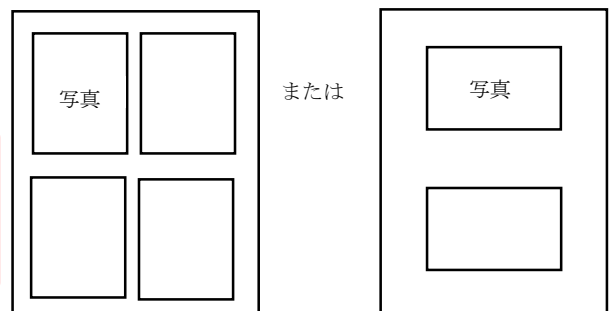
4 方位を記入して下さい。



★ 写真について

右図のようにA4台紙に糊付けしてください。
(カラープリンターでの印刷も可)

- 敷地内と敷地外からそれぞれ撮影した写真を添付してください。
- 「提出書類チェックリスト」④撤去前の写真の項目を必ず確認してください。



ブロック塀 点検項目

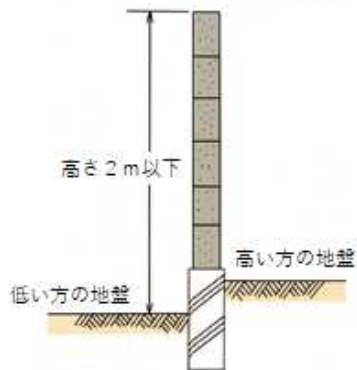
一つでも **不適合** があった場合、補助対象となります。

点検結果のどちらかに、○をしてください。

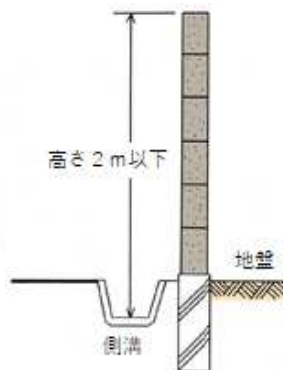
1 塀は高すぎないか	2 m以下なら適合 2 mを超えるなら不適合	点検結果	
		適合	不適合

塀の高さは、地面から **2 m以下**かどうか調べてください。

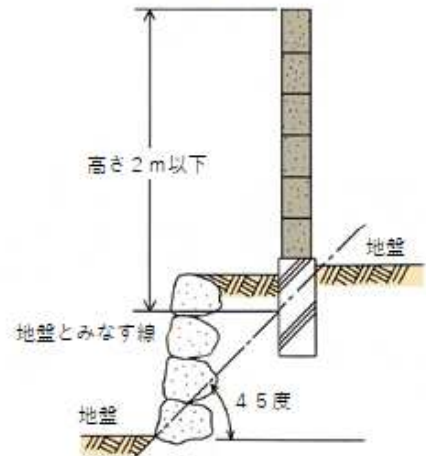
地盤に差があるところは、
低い方の地盤から測る。



側溝に沿ったところは、
側溝の底から測る。



石積の近くにある塀は、
下図のように測る。



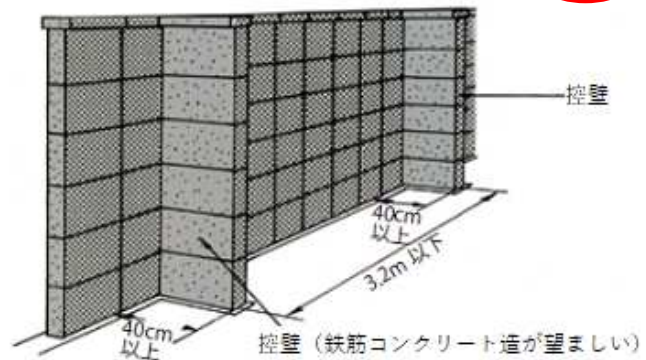
2 控壁はあるか	擁壁があるなら適合 擁壁が無いなら不適合	点検結果	
		適合	不適合

控壁は、次の①及び②について調べてください。

①控壁は塀の長さ **3.2 m (ブロック 8 個)**

以下ごとに設置されているか。

②控壁の長さは **40 cm 以上**あるか。



3 塀の傾き、ひび割れはないか	傾き、ひび割れが無ければ適合 傾き、ひび割れが有れば不適合	点検結果	
		適合	不適合

- ・塀の傾き
- ・塀のひび割れ
- ・鉄筋が錆びていないかを調べてください。



※鉄筋の入っているところに沿ってブロックが茶色に滲んでいたたり、はじめていたら、中の鉄筋が錆びています。

提出書類チェックリスト

ブロック塀等耐震化促進事業（申請時）																										
☐	①補助金交付申請書（様式第 1 号その 6）			☐ 日付は未記入か（受付時記入）																						
☐	②工事費用の見積書の写し 〈注意事項〉 ・見積有効期限は、申請日より一か月以上あること ・ブロック塀の解体費は 必ずm単価 とすること ・門柱の撤去費は見積に含めないこと ・金属格子フェンス付きブロック塀のフェンス部分の解体費は見積に含めないこと			☐ 宛名はフルネームで記載されているか																						
				☐ 見積が一式になっていないか																						
				☐ 塀の長さが申請書や図面と一致しているか																						
				☐ 見積書に申請手数料が含まれていないか																						
				☐ 値引きが税抜き価格からされているか																						
				☐ 他工事費用が含まれていないか、合算して作成する場合は(値引き等も含め)項目を分ける																						
	(例)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>数量</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>CB 解体費用</td> <td>○m×@/m</td> <td>○円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>CB ガラ処理代</td> <td>一式</td> <td>○円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>重機代</td> <td>一式</td> <td>○円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>諸経費</td> <td>一式</td> <td>○円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>合計</td> <td></td> <td>○円</td> </tr> </tbody> </table>		項目	数量	金額	1	CB 解体費用	○m×@/m	○円	2	CB ガラ処理代	一式	○円	3	重機代	一式	○円	4	諸経費	一式	○円	5	合計		○円
	項目	数量	金額																							
1	CB 解体費用	○m×@/m	○円																							
2	CB ガラ処理代	一式	○円																							
3	重機代	一式	○円																							
4	諸経費	一式	○円																							
5	合計		○円																							
☐	③撤去前の配置平面図、立面図			☐ 前面道路の幅員が記載されているか																						
☐	④撤去前の写真			☐ 撤去するブロック塀等の全景(端まで)が確認できるか ☐ ブロックの 数が数えられ、長さの確認ができるか 数えられない場合はメジャーを当てた写真を添付する																						
☐	⑤承諾書（申請者が所有者以外の場合）																									
☐	⑥補助金交付請求書（様式第 8 号） （代理受領制度を利用しない場合）			☐ 日付、請求金額欄は未記入か																						
				☐ 口座番号欄に店番は記入されていないか																						
				☐ 口座名義人が申請者と異なる場合、委任状はあるか																						
☐	⑦点検項目																									
☐	⑧通帳の写し （代理受領制度を利用しない場合）			☐ 金融機関名、口座の種類、口座番号、口座名義人を確認できるか																						
改善事業を行う場合																										
☐	⑨改善計画書 （配置平面図、立面図、断面基礎詳細図）			☐ 鉄筋のピッチ等記入されているか																						
道路後退部分の撤去がある場合																										
☐	⑩誓約書																									

代理受領制度を利用する場合		
☐	⑪代理受領事前届出書	☐ 日記は未記入か（受付時記入）
☐	⑫代理受領に係る補助金交付請求書（様式第7号）	☐ 日付、請求金額欄は未記入か ☐ 相手方番号は正しいか
☐	⑬相手方登録申請書（受任者が相手方登録をしていない場合）	

注：修正液、砂消し等不可。訂正する場合は書き直しが望ましいですが、難しい場合は二重線で訂正してください。

様式第5号（第12条関係）

住宅・建築物等耐震化促進事業完了実績報告書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

（宛先）静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐 震 太 郎

電話 054-221-1238

不明な場合には記入しないでください。

年 月 日付け 第 号により補助金の交付決定通知を受けた住宅・建築物等耐震化促進事業が完了したので、静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第12条第1項の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 事業の区分	☐	木造住宅耐震事業
	☐	耐震性能の確認 当該木造住宅耐震事業は、補強計画に基づき適正に実施された補強工事であることを証します。 工事監理者等 氏名
	☐	施工者
	☐	建築物耐震診断事業 ☐ 特定建築物 ☐ マンション ☐ 要緊急安全確認大規模建築物
☐	☐	建築物補強計画策定事業 ☐ 特定建築物 ☐ マンション ☐ 要緊急安全確認大規模建築物 ☐ 要安全確認計画記載建築物
☐	☐	建築物耐震補強事業 ☐ 特定建築物 ☐ マンション ☐ 要緊急安全確認大規模建築物 ☐ 要安全確認計画記載建築物

提出書類チェックリスト

ブロック塀等耐震化促進事業（完了時）		
☐	①完了実績報告書（様式第 5 号その 1）	☐ 日付は未記入か（受付時記入）
★撤去事業		
☐	②契約書の写し又は領収書の写し ※代理受領制度を利用する場合は工事費は契約書ではなく領収書の写しが必要	☐ 収入印紙があるか
		☐ 宛名はフルネームで記載されているか
		☐ 領収書に但し書きがあるか
		☐ 金額の変更はないか ある場合、変更後の金額で見積書を提出
☐	③撤去後の写真	☐ 撤去部分が全て写っているか
		☐ 既存のブロック塀等が全て撤去されているか
		☐ 道路後退部分の撤去がある場合は、該当箇所の撤去状況が分かる写真がついているか
改善事業を行う場合		
☐	④工程写真 ※配筋の様子がわかるように、施工段階毎の写真を提出	☐ ブロックを積む場合、鉄筋が正しく配置されているか
代理受領制度を利用する場合		
☐	④代理受領委任状	☐ 日付は未記入か（受付時記入）